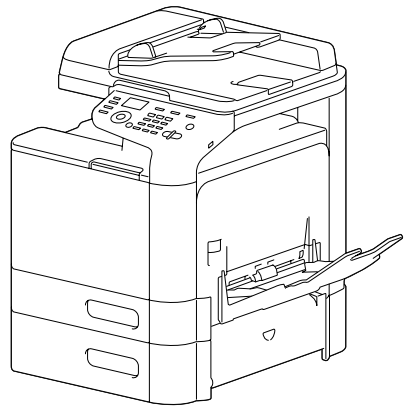
ページプリンター

LP-M720F
インストレーションガイド

はじめにお読みください

本書は、製品の近くに置いてご活用ください。
プリンター／コピー／スキャナーユーザーズガイド、ファクスユーザーズガイド、
リファレンスガイドはソフトウェアディスクに収録しています。

マークの意味

重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

使い方のヒントや注意していただきたいことを記載しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Mac、Macintosh および Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品同梱のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警 告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	高温による傷害の可能性を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	アース接続して使用することを示しています。

設置上のご注意

⚠警 告	
	本製品の通風口を塞がないでください。 通風口を塞ぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。 「設置スペース」（p.11）

⚠注 意	
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
	本製品は重いので、1 人で運ばないでください。 開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。 本製品の質量は以下を参照してください。 「設置場所」（p.11）

⚠注意	
	本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。 他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。 本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。 「本機の設置」（p.13）
	本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
	増設カセットユニットは必ず設置可能な組み合わせで使用してください。 転倒などによる事故のおそれがあります。
	本製品の組み立て作業（開梱、セットアップなど）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常過熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。 引火による爆発、火災のおそれがあります。
	各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告

操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。

万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

⚠注意

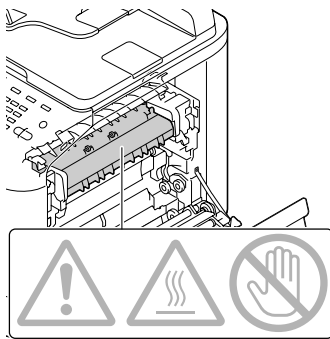
詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。

急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。

トナーが漏れるおそれがあります。

使用中にプリンターの右カバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットなどに触れないでください。また、プリンター使用中に定着ユニットを取り外すときは、電源を切り、40 分程待ってから作業してください。

内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

注意ラベル

下記のような条件を避けて使用してください。

お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

⚠注意	
	紙詰まりの状態で放置しないでください。 定着ユニットが過熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。
	本製品内蔵の電池の交換は、販売店またはエプソンの修理窓口にご依頼ください。 間違ったタイプの電池と交換すると、爆発するおそれがあります。
	スキャナーユニットを勢いよく開閉しないでください。 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。
	各カバーの開閉の際は本体とカバーの接合部（継ぎ目）に手を近づけないでください。 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告	
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 ・ 電源コードを加工しない ・ 電源コードに重いものを載せない ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・ 熱器具の近くに配線しない
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
	本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告	
	漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。 ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを 65cm 以上地中に埋めた物 ・接地工事（D 種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。
	次のような場所にアース線を接続しないでください。 ・ガス管（引火や爆発の危険があります） ・電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

消耗品 / ユーザー交換部品のご注意

⚠警告	
	消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を、火の中に入れないでください。 トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。

⚠警告	
	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。 こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意	
	消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）、ユーザー交換可能な定期交換部品（定着ユニット）は、子供の手の届かない場所に保管してください。 取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。
	こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。 トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。
	トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。 ・皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。 ・衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。 ・目に入ったときは、水でよく洗い流してください。 ・口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

⚠注 意

消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。

トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

お使いになる前に

> **!重要**
>
> 本機は約 32.5 kg あります（消耗品を含む）。本機を持ち上げて移動するときは、必ず 2 人以上で行ってください。

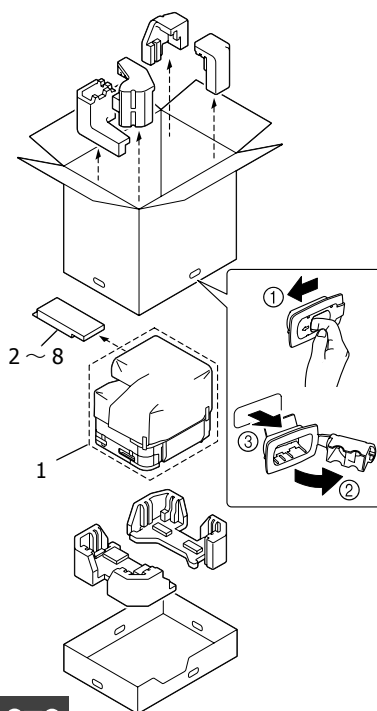
内容物の確認

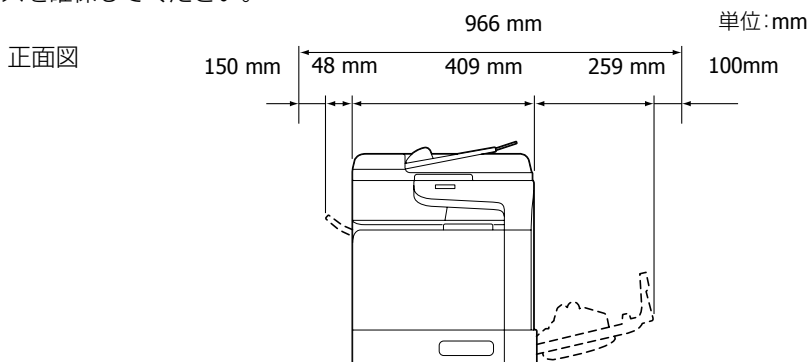
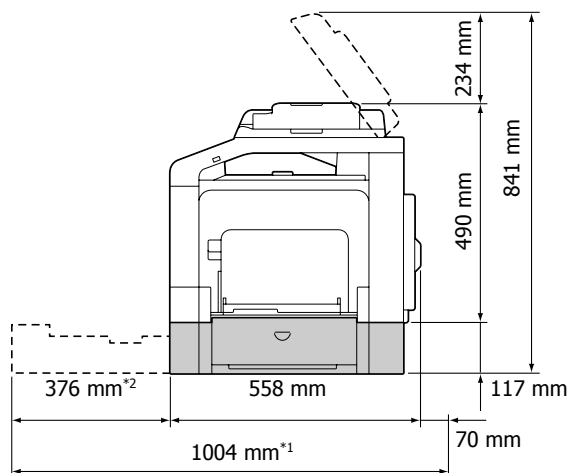
内容物がすべて揃っていることを確認してください。

1 本機（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスが装着済み）
2 電源ケーブル
3 ソフトウェアディスク
4 クイックガイド
5 インストレーションガイド（本書）
6 電話機コード（6 極 2 芯：3 m）
7 フェライトコア（電話機使用時）
8 給紙ユニット（オプション）用ラベル

コンピューターとの接続ケーブル（ネットワークケーブル、USB ケーブル）は含まれていません。販売店またはコンピューターショップにてお買い求めください。

ソフトウェアディスクに収録されている PDF マニュアルについて詳しくは、「マニュアル」（p.44）をごらんください。

給紙ユニットの商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。

設置スペース

操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

*1 オプション未装着時は 972mm です。

*2 オプション未装着時は 344mm です。

設置場所

■ 本機（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

構成	質量
消耗品（トナーカートリッジや感光体ユニットなど）を含む本体	約 32.2 kg

次のような場所に設置してください。

■ 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて 1 ° 以下の傾きの）場所。

設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物が本機の下にはさまらないように注意し、本機が水平になるようにしてください。

■ アース接地されている専用のコンセントに近い場所。

■ お使いのコンピューターに近い場所。

■ 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。

■ 周囲の温度が 10 ℃ ～ 30 ℃、湿度が 15% ～ 85%。

次のような場所には設置しないでください。

■ 直射日光の当たる場所。

■ 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。

■ 風の吹く場所やほこりの多い場所。

■ 直火のある場所や燃えやすい場所。

■ コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。

■ 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。

■ クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。

■ 激しい振動が起こる場所。

高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。

温度差の激しい環境に本機を設置または移動した場合、本機内部で結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適応させてください。

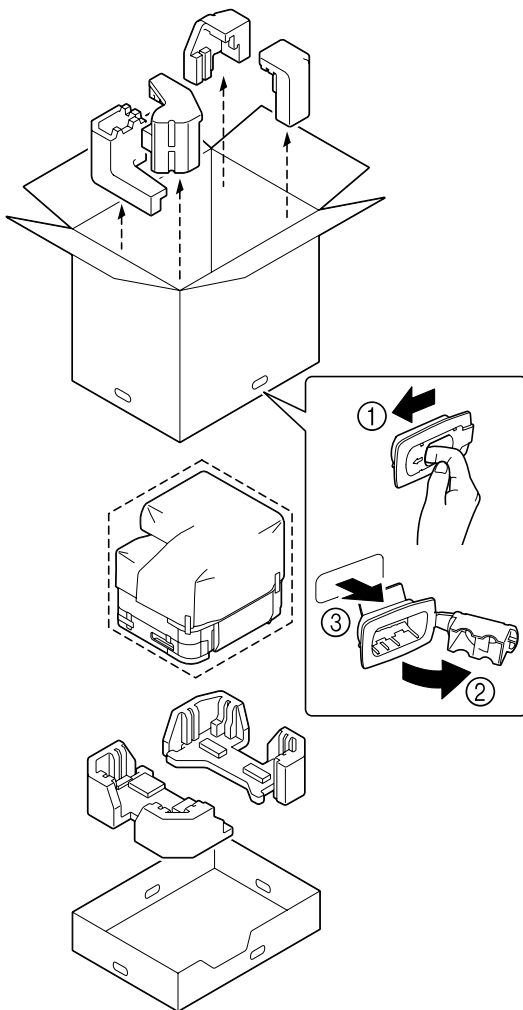
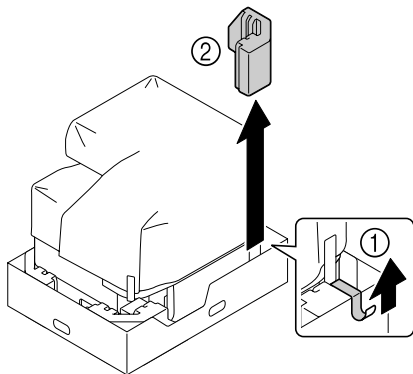
本機が設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、本機内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。

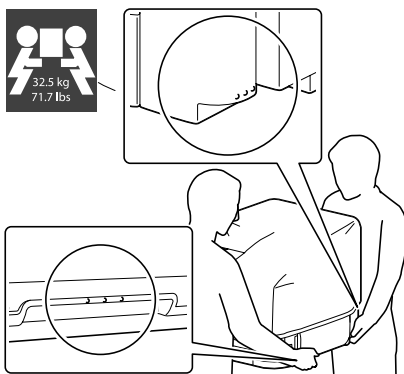
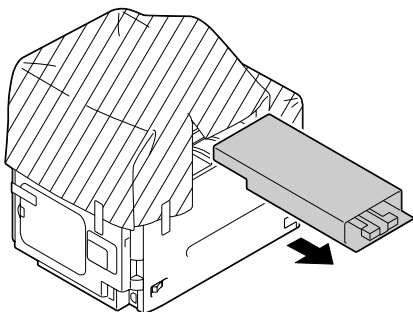
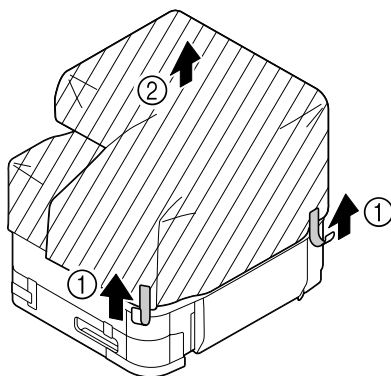
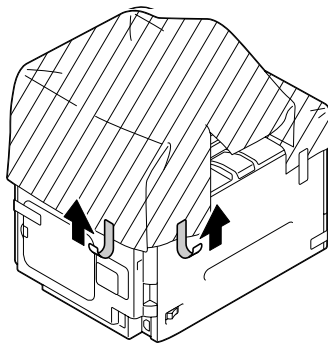
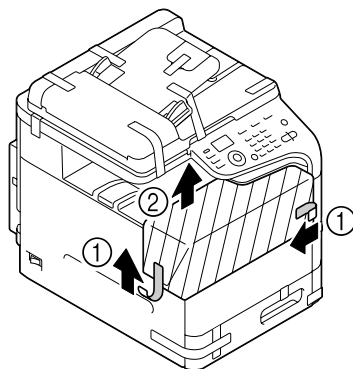
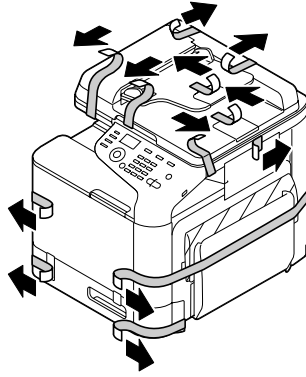
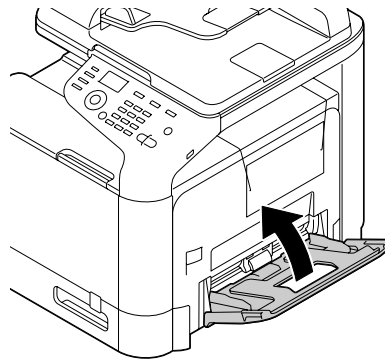
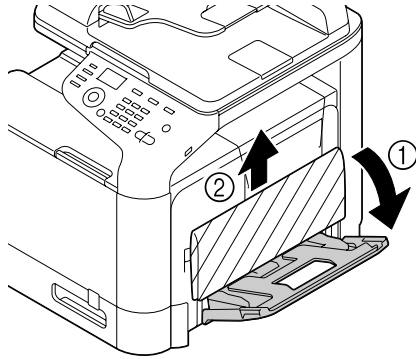
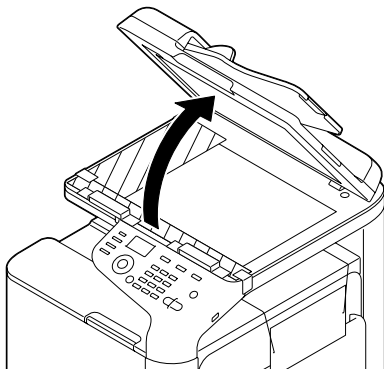
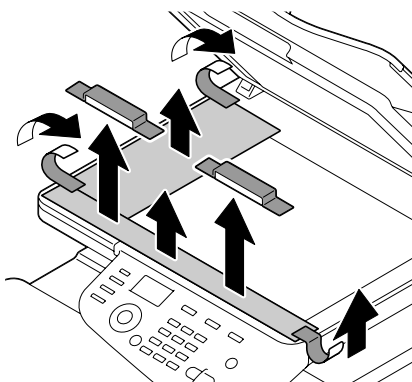
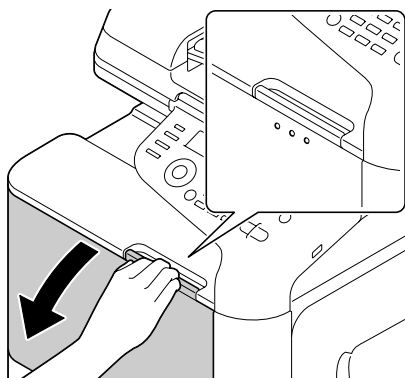
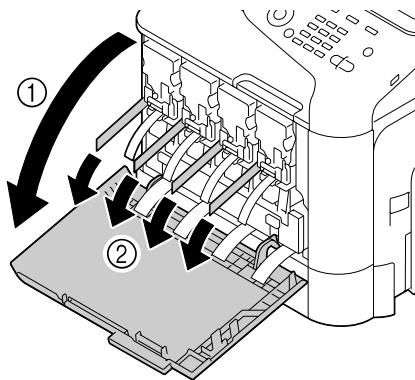
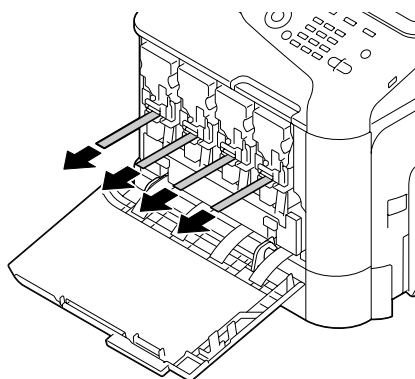
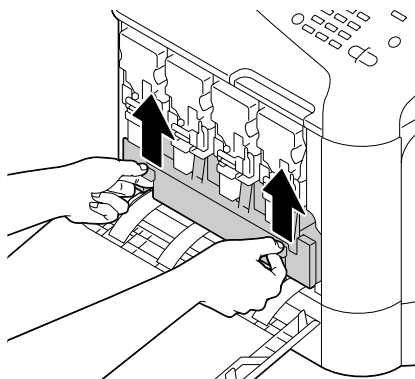
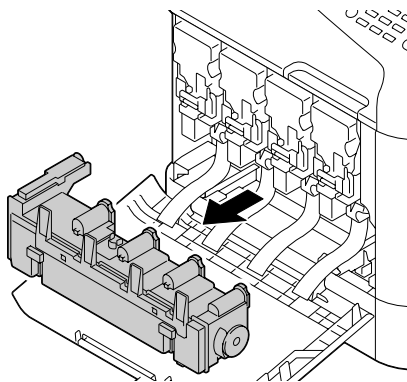
本機の設置

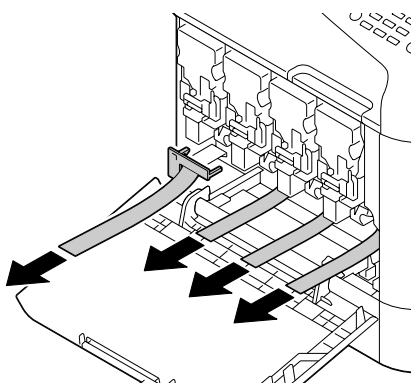
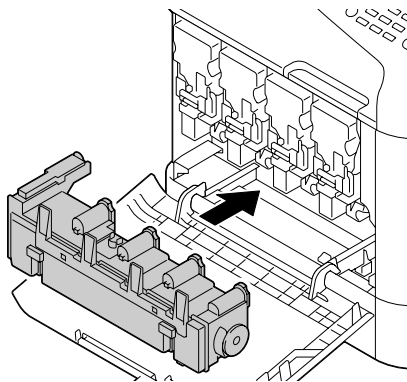
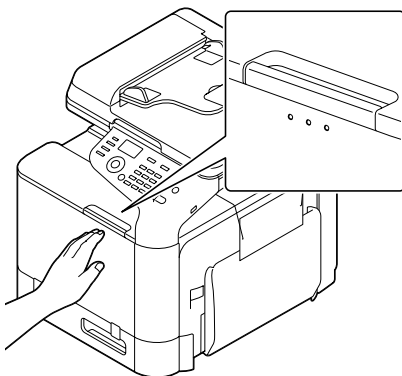
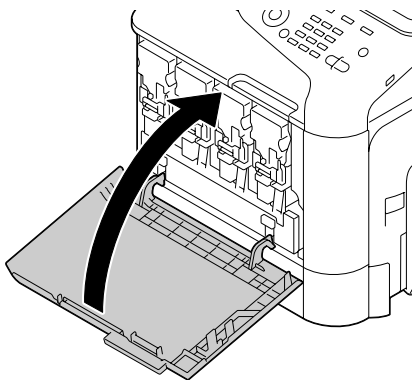
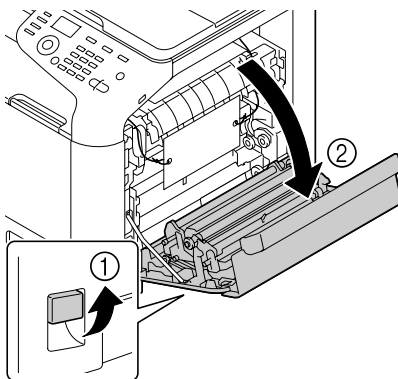
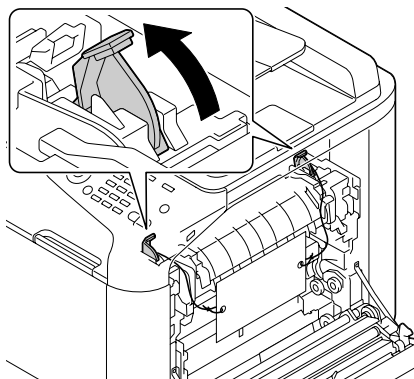
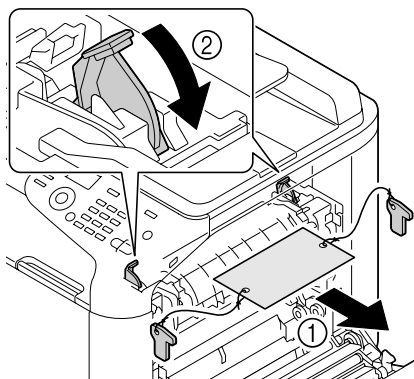
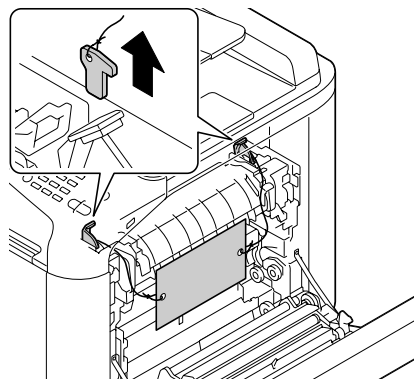
本機を移動または発送するときのために、梱包材や保護材は保管しておくことをお薦めします。

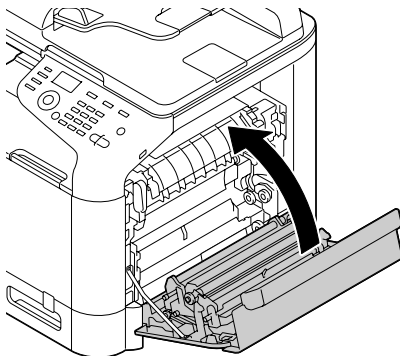
保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更することがあります。

1 梱包箱の上フタを開いて、保護材を取り出します。

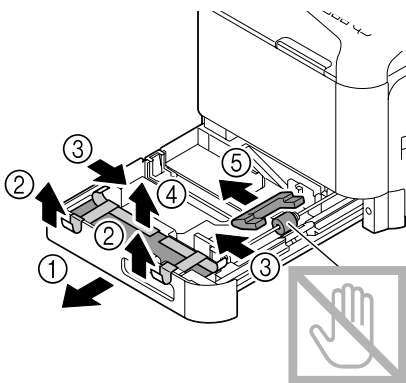
梱包箱を上へ引き上げて取り外します。

2 保護材を止めているテープを図のように取り外し、保護材を取り外します。

3 図に示す位置に手をかけ、2 人以上で本機を箱から持ち上げ、水平で頑丈な場所に置きます。

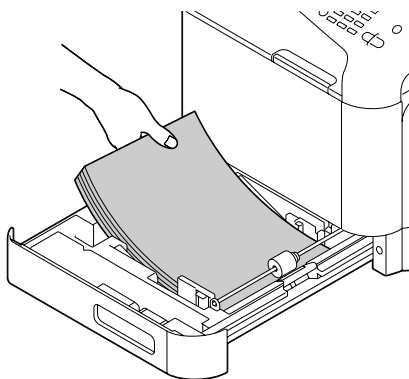
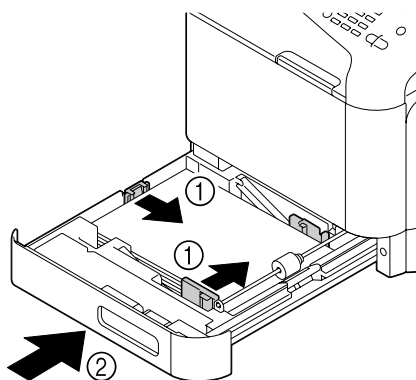
> **!重要**
>
> 必ず正しい位置に手をかけて本機を持ち上げてください。
> 指定位置以外を持ち上げた場合、本機の損傷や落下の危険があります。

4 電源ケーブル、電話機コード、ソフトウェアディスク、マニュアルが入った梱包箱を取り出します。
ビニールの保護カバーを本機から取り外します。

5 本機上部の保護シートを止めているテープを取り外し、保護シートを取り外します。

6 本機の外装部を固定している保護テープと保護材をすべて取り外します。

7 手差しトレイを開け、保護シートを取り外します。

8 自動送り装置（ADF）を開きます。

9 原稿ガラス部の保護テープと保護材をすべて取り外します。

10 前カバーを開きます。

11 各色のトナーカートリッジの保護フィルムを外します

12 各色の感光体ユニットの保護フィルムを外します。

13 廃トナーボックスを押し上げ、ロックを解除します。

14 廃トナーボックスの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボックスをゆっくりと引き抜きます。

15 各色の感光体ユニットの固定部品を取り外します。

プリンターを輸送するときに使用しますので、保管しておくことをお薦めします。

16 廃トナーボックスをロックされるまで押し込みます。

17 前カバーを閉じます。

18 レバーを引き（①)、右カバーを開きます（②)。

19 定着カバーの緑のレバー（2 箇所）を押し上げます。

20 保護材を取り外し、定着カバーのレバーを下げます。

21 右カバーを閉じます。

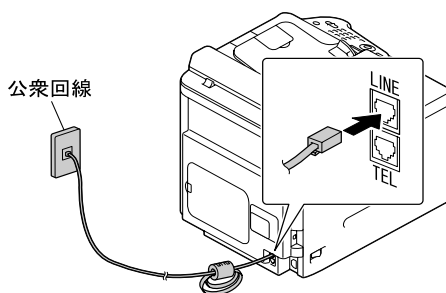
定着カバーの緑のレバー（2 箇所）を必ず下げてから、右カバーを閉じてください。

22 トレイ 2 を引き出し、保護テープと保護材を取り外します。

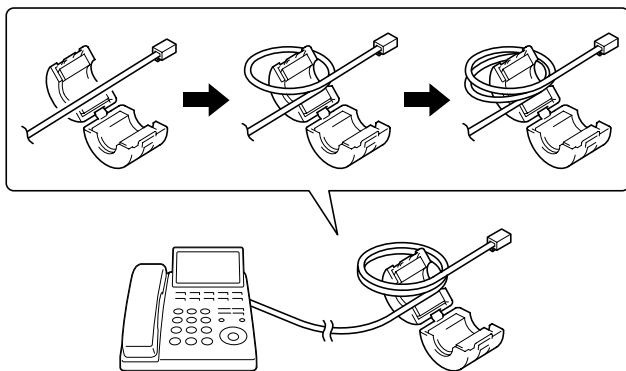
!重要

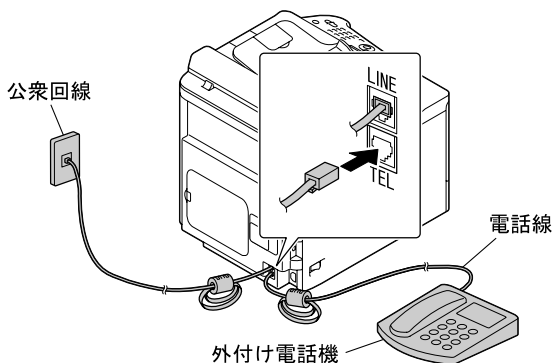
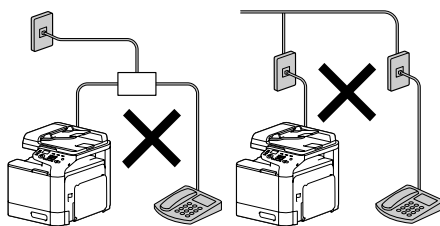
給紙ローラーの表面には手を触れないようご注意ください。もし手で触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面の汚れを拭きとってください。

23 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

用紙のセットについて詳しくは、［プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

24 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせ、トレイ 2 を閉じます。

電話回線の接続

本機に電話回線を接続します。

同梱の電話機コードを本機背面の回線コネクタ（LINE ポート）に接続します（フェライトコア側のモジュラージャックを本機の LINE ポートに接続してください）。
ファクスで送信、受信するための設定については、「ファクスの初期設定」（p.27）をごらんください。

電話機の接続

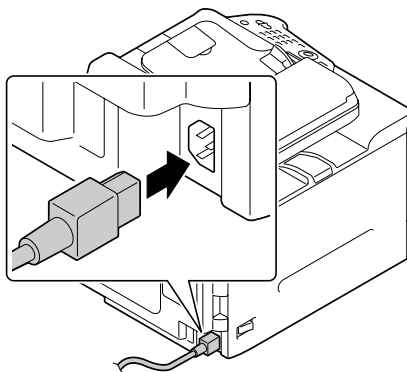
1 電話機を使う場合は、電話機コードに同梱のフェライトコアを取り付けます。

電話機コードは、フェライトコアに 3 回通すように 2 巻きさせます。
フェライトコアは、TEL ポートから約 35mm の位置に取り付けてください。

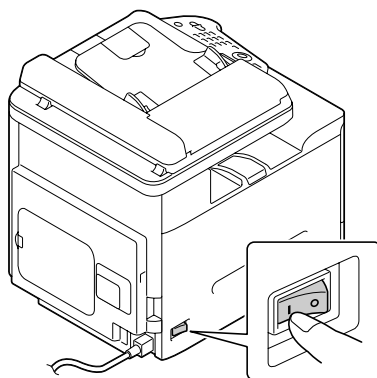
2 電話機は本機背面の外付け電話機接続用コネクタ（TEL）に接続します

電話機を本機に接続して使用する場合、電話機は本機背面の外付け電話機接続用コネクタ（TEL）に接続します。右図のように、ブランチ接続（並列接続）はしないでください。
ブランチ接続した場合、ファクスの送受信、電話の着信、電話の各サービスなどが、正常に動作できない場合があります。

接続方法の詳細は［ファクスユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

電源の投入

> **!重要**
>
> 本機のオプションの給紙ユニットをご購入いただいた場合は必ず、本機の電源を入れる前に装着してください。給紙ユニットの商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。装着方法について詳しくは、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド]（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）-「オプションの取り付け」-「給紙ユニット（トレイ 3）の取り付け」をごらんください。

1 本機の電源がオフになっていることを確認します。

2 本機の電源ケーブルを本機に接続します。

3 電源ケーブルをコンセントに接続します。

4 本機の電源をオンにします。
ウォームアップが始まります。

5 起動画面が表示された後、セットアップ開始画面が表示されます。[選択]キーを押します。

```
PRESS SELECT KEY
 to set
 Fax Configuration
```

6 [日付 / 時刻] が表示されたら、テンキーで時間と日付を入力し、[選択] キーを押します。

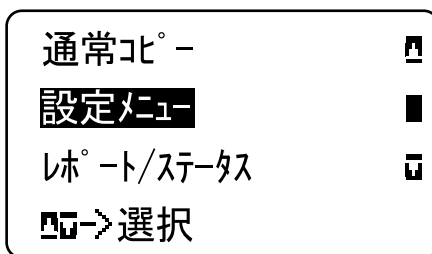
```
日付/時刻
 時間  13:47
 日付  '11/03/15
```

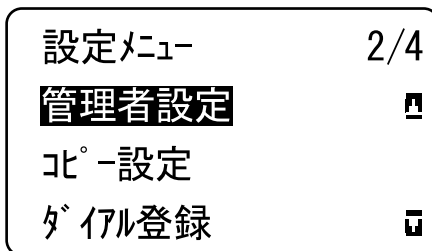
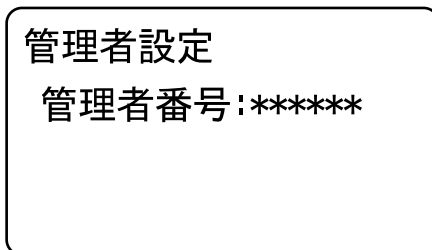
ファクスの初期設定

ファクスで送信、受信するための設定を行います。

ファクス送信、受信のしかた、各機能設定について詳しくは、［ファクスユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

回線の設定

1 メイン画面から［▲］または［▼］キーで［設定ﾒﾆｭｰ］を選択し、［選択］キーを押します。

2 ［▼］キーで［管理者設定］を選択し、［選択］キーを押します。

設定ﾒﾆｭｰ 2/4
管理者設定
ｺﾋﾟｰ設定
ﾀﾞｲｱﾙ登録

3 管理者パスワード（初期値：000000）をテンキーで入力し、［選択］キーを押します。

管理者設定
管理者番号:******

4 ［▲］または［▼］キーで［送信設定］を選択し、［選択］キーを押します。

管理者設定 3/4
USB設定
ﾌｧｸｽ設定
送信設定

5 ［ﾄｰﾝ/ﾊﾟﾙｽ］を選択し、［選択］キーを押します。

送信設定 1/2
ﾄｰﾝ/ﾊﾟﾙｽ
回線ﾓﾆﾀｰ
PSTN/PBX

6 ［▲］または［▼］キーで［ﾄｰﾝ］または［ﾊﾟﾙｽ］を選択し、［選択］キーを押します。
［ﾄｰﾝ］を選択した場合は、「ダイアル種別の設定」(p.29)に進んでください。

［ﾄｰﾝ］または［ﾊﾟﾙｽ］は、回線に合わせて選択してください。
［ﾄｰﾝ］:「ピッポッパッ」という音がする回線の場合に選択してください。［ﾊﾟﾙｽ］:ダイアル回線の場合に選択してください。

7 ［▲］または［▼］キーで［10pps］または［20pps］を選択し、［選択］キーを押します。
引き続き、「ダイアル種別の設定」を行います。

ﾊﾟﾙｽ 1/1
10pps
20pps

［10pps］または［20pps］の選択は、電話利用時の契約内容を確認してください。

ダイアル種別の設定

1 送信設定画面から［▼］キーで［**PSTN/PBX**］を選択し、［選択］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーで［PSTN］または［PBX］を選択し、［選択］キーを押します。
［PSTN］を選択した場合は、［戻る］キーを押して「ファクス番号の設定」（p.30）に進んでください。

PSTN/PBX 1/1
PSTN
PBX

［PSTN］または［PBX］は、ご利用の環境に合わせて選択してください。
［PSTN］：ご利用の環境に電話交換機などがない場合に選択してください。
［PBX］：ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合に選択してください。

3 テンキーで外線発信番号を入力し、［選択］キーを押します。

PBX
外線発信番号:_

4 ［戻る］キーを押します。
引き続き、「ファクス番号の設定」を行います。

ファクス番号の設定

設定したファクス番号が送信先の文書のヘッダーに印刷されます。

1 管理者設定画面から［▼］キーで［ﾕｰｻﾞｰ設定］を選択し、［選択］キーを押します。

管理者設定 4/4
ﾕｰｻﾞｰ設定
消耗品を交換

2 ［▲］または［▼］キーで［ﾌｧｸｽ番号］を選択し、［選択］キーを押します。

ﾕｰｻﾞｰ設定 2/3
日付種類
固定倍率
ﾌｧｸｽ番号

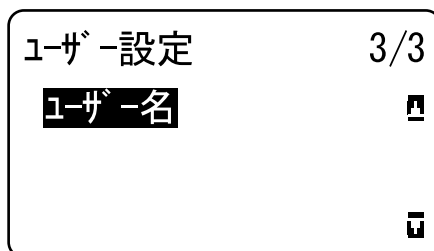
3 テンキーで本機のファクス番号を入力し、［選択］キーを押します。
引き続き、「発信元名の設定」を行います。

ﾌｧｸｽ番号
:_
[1…]

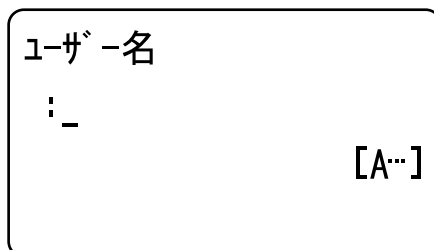
テンキーを使っての文字入力について詳しくは、［ファクスユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

発信元名の設定

設定した発信元名が送信先の文書のヘッダーに印刷されます。

1 ﾕｰｻﾞｰ設定画面から［▼］キーで［ﾕｰｻﾞｰ名］を選択し、［選択］キーを押します。

2 テンキーで発信元名を入力し、［選択］キーを押します。

［✱］キーを押すごとに英字入力［A･･･］、カナ入力［ｱ･･･］、数字入力［1･･･］に切り替わります。

テンキーを使っての文字入力について詳しくは、［ファクスユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

3 ［ストップ / リセット］キーを押して、メイン画面に戻ります。
ファクスの初期設定は終了しました。

プリンタードライバーの機能、コピーのしかた、スキャンのしかたについて詳しくは、［プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

必要なシステムと接続の準備

- ■ コンピューター：
  Windows 用
  - Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機

  Macintosh 用
  - PowerPC G3 以降 （G4 以降を推奨）
  - Intel プロセッサーを搭載した Macintosh
- ■ オペレーティングシステム：
  - 32bit
    Microsoft Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2 以降）, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise, Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Server 2003, Windows Server 2008 Standard/Enterprise
  - 64bit
    Microsoft Windows XP Professional x64 Edition, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition, Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise x64 Edition, Windows Server 2003 x64 Edition, Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition, Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise

  64bit ドライバーは、AMD64 プロセッサーまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサーが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応しています。

  - Mac OS X（10.3.9 ～ 10.6. x ；最新のパッチを推奨）

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをごらんください。
アドレス :http://www.epson.jp/support/taiou/os/

- ■ 空きハードディスク容量：
  - 約 256 MB 以上
- ■ メモリー：
  128 MB 以上（ただし OS が推奨する以上の RAM）
- ■ CD/DVD-ROM ドライブ
- ■ インターフェース：
  - USB 2.0（High Speed）準拠インターフェースポート
  - 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T イーサネット（Ethernet）インターフェースポート

ネットワーク接続の場合の準備

本機をネットワークに接続してお使いになる場合、本機に IP アドレスが割り当てられている必要があります。2 種類の方法のいずれかで設定を行います。詳しくは、［リファレンスガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

■ DHCP を使用する場合

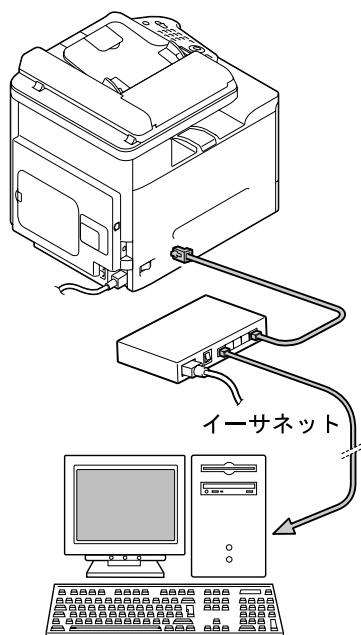
■ アドレスを手動設定する場合

DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、本機の電源をオンにすると、DHCP サーバーによって本機の IP アドレスが自動的に割り当てられます。

本機の IP アドレスが自動的に設定されていない場合は、［ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ］-［ﾚﾎﾟｰﾄ］-［設定ﾒﾆｭｰﾘｽﾄ］から設定メニューリストを印刷し、DHCP が有効になっているか確認してください。
DHCP が有効（ENABLE）になっていない場合は、本機の IP アドレスが自動的に設定されません。［設定ﾒﾆｭｰ］-［管理者設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［DHCP］で設定を［有効］にしてください。

1 本機をネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX/1000Base-T ケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。

2 コンピューターと本機の電源をオンにします。

アドレスを手動設定する場合

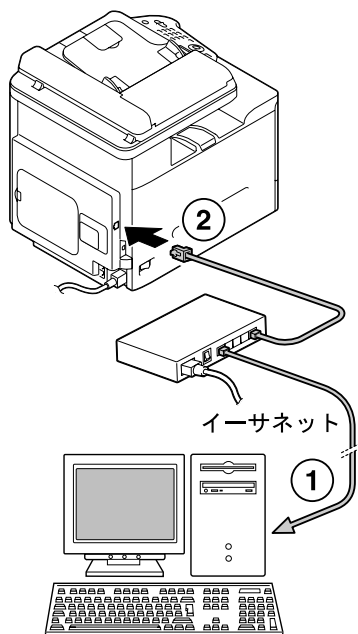
以下の方法で、本機の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。

手動で IP を設定する場合は、［設定ﾒﾆｭｰ］-［管理者設定］-［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］-［DHCP］、［BOOTP］、［ARP/PING］で設定を［無効］にしてください。

！重要

本機の IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

1 本機をネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX/1000Base-T ケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。

2 コンピューターと本機の電源をオンにします。

3 IP アドレスの、サブネットマスク、ゲートウェイ設定を行います。

押すキー	メッセージウィンドウ
	メイン画面
［▼］キー	設定ﾒﾆｭｰ

押すキー	メッセージウィンドウ
［選択］キー	設定ﾒﾆｭｰ ［ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙ］ ﾏｼﾝ設定 用紙設定
［▼］キー	設定ﾒﾆｭｰ ［管理者設定］ ｺﾋﾟｰ設定 ﾀﾞｲｱﾙ登録
［選択］キー	管理者設定 管理者番号 :------
テンキー	管理者設定 管理者番号 :******
管理者番号の初期値は「000000」です。	
［選択］キー	管理者設定 ［ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ設定］ ﾈｯﾄﾜｰｸ設定
［▼］キー	管理者設定 ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ設定 ［ﾈｯﾄﾜｰｸ設定］
［選択］キー	ﾈｯﾄﾜｰｸ設定 ［TCP/IP］ IP ｱﾄﾞﾚｽ設定 DHCP
［▼］キー	ﾈｯﾄﾜｰｸ設定 TCP/IP ［IP ｱﾄﾞﾚｽ設定］ DHCP

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>メッセージウィンドウ</th></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
［IP ｱﾄﾞﾚｽ］
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
ｹﾞｰﾄｳｪｲ</td></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ
:　.　.　.</td></tr>
<tr><td colspan="2">IP アドレスの入力はテンキーを使用してください。
［)］キー、［*］キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として［)］キー、［*］キーで移動させます。
［戻る］キーは、削除に使用します。IP アドレスメニューをキャンセルするには、1 秒以上［戻る］キーを長押しして、全ての設定をクリアーした後に、再度［戻る］キーを押してください。</td></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
［IP ｱﾄﾞﾚｽ］
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
ｹﾞｰﾄｳｪｲ</td></tr>
<tr><td>［▼］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
IP ｱﾄﾞﾚｽ
［ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ］
ｹﾞｰﾄｳｪｲ</td></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
:　.　.　.</td></tr>
<tr><td colspan="2">サブネットマスクの入力はテンキーを使用してください。
［)］キー、［*］キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として［)］キー、［*］キーで移動させます。
［戻る］キーは、削除に使用します。
サブネットマスクの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>メッセージウィンドウ</th></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
IP ｱﾄﾞﾚｽ
[ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ]
ｹﾞｰﾄｳｪｲ</td></tr>
<tr><td>［▼］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
IP ｱﾄﾞﾚｽ
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
[ｹﾞｰﾄｳｪｲ]</td></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>ｹﾞｰﾄｳｪｲ
：　.　.　.</td></tr>
<tr><td colspan="2">ゲートウェイの入力はテンキーを使用してください。
［)］キー、［*］キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として［)］キー、［*］キーで移動させます。
［戻る］キーは、削除に使用します。
ゲートウェイの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</td></tr>
<tr><td>［選択］キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ設定
IP ｱﾄﾞﾚｽ
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
[ｹﾞｰﾄｳｪｲ]</td></tr>
</table>

4 本機の設定情報リストを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。
設定情報リストの印刷のしかたについて詳しくは、「設定情報リスト（Configuration Page）の印刷のしかた」（p.49）をごらんください。

USB 接続の場合の準備（Windows 7/Server 2008 R2）

Windows 7/Server 2008 R2 をご使用の場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、以下の手順にしたがってコンピューターの設定を変更してください。

1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］**-**［システムとセキュリティ］**-**［システム］**-**［システムの詳細設定］をクリックし、システムのプロパティ画面を表示します。

2 ［ハードウェア］タブの［デバイスのインストール設定］ボタンをクリックします。

3 ［いいえ、実行方法を選択します］を選択します。

4 ［Windows Updateからドライバーソフトウェアをインストールしない］を選択し、［変更の保存］ボタンをクリックします。

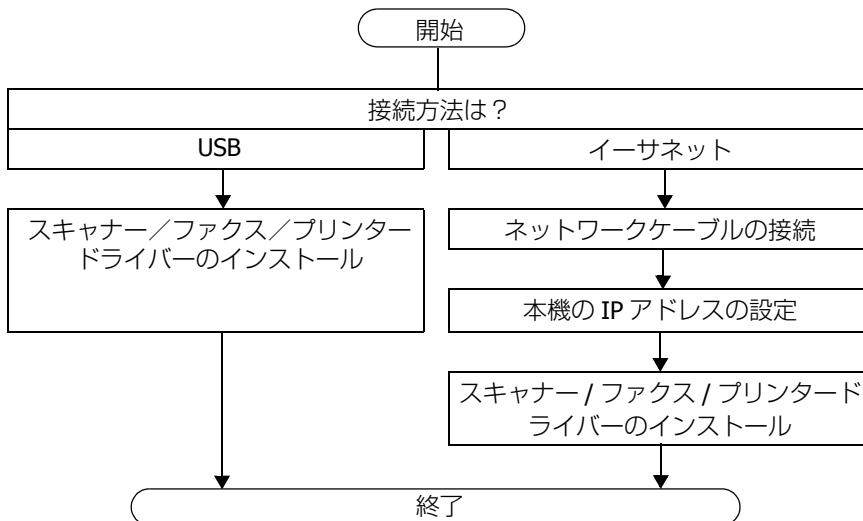
プリンタードライバーのインストールが完了したら、［はい、自動的に実行します（推奨）］に設定を変更してください。

5 ［OK］ボタンをクリックして、システムのプロパティ画面を閉じます。

ドライバーのインストール

ドライバーのインストールを行うには、コンピューターの管理者権限が必要です。

Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 を使用時に［ユーザーアカウント制御］に関する画面が表示されるときは、［許可］または［続行］をクリックします。

接続方法によるインストール手順

■ 上図は、初めてドライバーをインストールする場合の手順を示しています。

!重要

USB 接続では画面の指示があるまで、本機とコンピューターをケーブルで接続しないでください。

ネットワーク接続でドライバーをインストール後 USB 接続に切り替える場合は、インストール済みのドライバーをアンインストール後 USB 接続でドライバーを再インストールしてください。また、USB 接続でドライバーをインストール後ネットワーク接続に切り替える場合も同様に、インストール済みのドライバーをアンインストール後ネットワーク接続でドライバーを再インストールしてください。
ドライバーのアンインストール方法について詳しくは、[プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド]（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）の「プリンタードライバーのアンインストール（Windows）」を参照してください。

ソフトウェアディスクからのインストールについて、ネットワーク接続でインストール後、アンインストールせずに USB 接続でインストールを行う場合、USB 接続でインストール後、アンインストールせずにネットワーク接続でインストールを行う場合はサポート外となります。
どちらの接続でもインストールしたい場合はまずソフトウェアディスクから USB 接続によるインストールを行ってください。USB 接続でのインストール完了後、[プリンターの追加（ウィザード）]でネットワーク接続のドライバーをインストールしてください。スキャナードライバーについては USB 接続でインストール後、[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON] - [Epson LP-M720] - [スキャナー] - [EPSON LP-M720 ネットワークユーティリティー] からネットワークの設定を行うとネットワークからも実行できます。

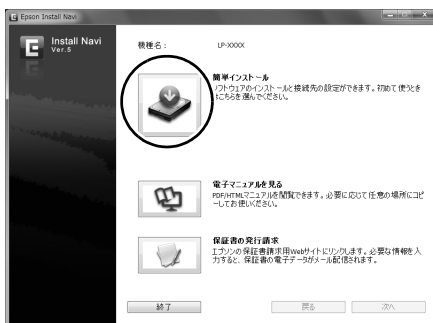
お使いの OS にあわせて、プリンタードライバー、スキャナードライバー、ファクスドライバーをインストールします。ここでは、Windows をお使いの場合の操作を説明します。

Macintosh をお使いの場合は、[リファレンスガイド]（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

1 ソフトウェアディスクを **CD/DVD-ROM** ドライブに入れます。

Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をご使用の場合は、ソフトウェアディスク 挿入時に自動再生ログが表示されるので、[EPSetup.exe の実行] をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、ソフトウェアディスク内の [EPSetup.exe] アイコンをダブルクリックしてください。

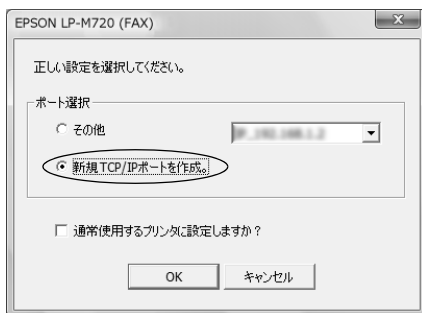
2 ［簡単インストール］をクリックします。

続いて、以下のページに進みます。

ネットワークの接続の場合	p. 41 へ
USB の接続の場合	p. 42 へ

ネットワークの接続の場合

41 ページの手順 2 に続いて以下の作業をします。スキャナー、ファクス、プリンタードライバーの順にインストールされます。

3 ファクスドライバーインストール時の以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従ってインストールを進めます。

以下の画面が表示されたら、［新規 TCP/IP ポートを作成。］を選択して、［OK］ボタンをクリックしてください。

4 ［**標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの開始**］ダイアログが表示されますので［**次へ**］ボタンをクリックしてください。

5 IP アドレスを入力して［**次へ**］ボタンをクリックします。

6 デバイスの種類から［**カスタム**］を選択して［**次へ**］ボタンをクリックします。

この後は画面の指示に従ってインストールを進めます。

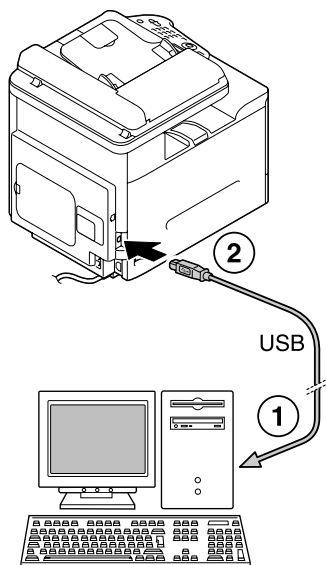
以上で終了です。

USB の接続

41 ページの手順 2 に続いて以下の作業をします。

3 以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従ってインストールを進めます。

画面が表示されたら、本機とコンピューターを USB ケーブルで接続します。USB ケーブルの一方をコンピューターの USB ポートに、もう一方を本機の USB ポートに接続します。

本機の電源が入っていなければ、電源を入れます。

4

■ Windows 7/Server 2008 R2 の場合

この後は画面の指示に従ってインストールを進めます。

■ Windows Vista/Server 2008 の場合

［新しいハードウェアが見つかりました］画面が表示されますので、［キャンセル］ボタンをクリックします。

この後は画面の指示に従ってインストールを進めます。

■ Windows XP/Server 2003 の場合

［新しいハードウェアの検出ウィザード］画面が表示されますので、［キャンセル］ボタンをクリックします。

この後は画面の指示に従ってインストールを進めます。

以上で終了です。

マニュアル

本製品に付属されているソフトウェアディスクには、PDF 形式の電子マニュアルが収録されています。

電子マニュアルを見るには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

Windows の場合

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブに入れ、ソフトウェアディスクの初期画面を起動します。［電子マニュアルを見る］をクリックすると、PDF を収録したフォルダーが開きます。

Mac OS X の場合

ソフトウェアディスクを CD/DVD-ROM ドライブに入れ、CD アイコンをダブルクリックします。［User_Guide］-［Japanese］の順にフォルダーをダブルクリックします。

マニュアルの構成

■ インストレーションガイド（本書、冊子）
本機の設置方法やドライバーのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアルです。

■ プリンター／コピー／スキャナー ユーザーズガイド（PDF）
ドライバーの使い方や消耗品の交換方法、操作パネルの使い方など、日常の使い方全般についてのマニュアルです。

■ ファクスユーザーズガイド（PDF）
ファクスの送受信方法、操作パネルの使い方など、ファクスの使い方全般についてのマニュアルです。

■ リファレンスガイド（PDF）
Macintosh ドライバーのインストール、Local Setup Program（LSP）、ネットワークの設定など、より詳細な設定についてのマニュアルです。

■ クイックガイド（冊子）
プリンター、コピー、ファクス、スキャナーの使用手順や消耗品の交換方法が確認できる簡易マニュアルです。

プリンタードライバーの初期設定／オプションの設定（Windows）

本機を使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお薦めします。また、オプションを装着している場合は、プリンタードライバーでそのオプションを設定しておいてください。

Windows のプリンタードライバーのインストールについては「ドライバーのインストール」（p.39）をごらんください。
Macintosh のプリンタードライバーのインストールについては［リファレンスガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

以降の説明は、特別な記述がない限り 32bit ドライバーと 64bit ドライバーで共通の情報を含みます。Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003 および Windows Server 2008 に関する項目は、同様に Windows XP Professional x64 Edition、Windows Vista x64 Edition、Windows 7 x64 Edition、Windows Server 2003 x64 Edition、Windows Server 2008 x64 Edition、および Windows Server 2008 R2 にも共通です。

標準ユーザーでプリンタードライバーを使用する場合は、管理者権限で一度ログインし、各タブを開いてください。

1 以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示します。

- Windows 7/Server 2008 R2 の場合

  ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックし、［デバイスとプリンター］画面を表示します。［プリンターと FAX］の［EPSON LP-M720］または［EPSON LP-M720 PS］プリンターアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

- Windows Vista/Server 2008 の場合

  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］-［プリンタ］をクリックし、［プリンタ］画面を表示します。［EPSON LP-M720］または［EPSON LP-M720 PS］プリンターアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

- Windows XP Home Edition の場合

  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］をクリックし、［プリンタと FAX］画面を表示します。［EPSON LP-M720］または［EPSON LP-M720 PS］プリンターアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

- Windows XP Professional/Server 2003 の場合

［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックし、［プリンタと FAX］画面を表示します。［EPSON LP-M720］または［EPSON LP-M720 PS］プリンターアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

2 オプションを装着している場合は、手順 3 へ進んでください。
オプションを装着していない場合は、手順 8 へ進んでください。

3 ［装置情報］タブをクリックします。

4 装着したオプションが正しく認識されているかを確認します。

給紙ユニット 3 の商品名は「増設 1 段カセットユニット」です。

ドライバーの画面や Readme、操作パネルなどにメモリーカードの記載がありますが、本製品では対応していません。

正しく認識されている場合は、手順 8 に進んでください。
正しく認識されていない場合は、手順 5 に進んでください。

5 ［情報の更新］をクリックします。装着済みのオプションが自動的に認識されます。

［情報の更新］は本機との双方向通信が行なわれている場合にのみ使用できます。［情報の更新］が使用できない場合は、手順 6 を行ってください。Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2 をお使いの場合は、USB 接続でも［情報の更新］が使用できます。

6 ［装置オプション］リストから、オプションを一つずつ選択して、［設定値の変更］メニューから設定値を選択します。

7 装着しているオプションをすべて設定したら、［適用］をクリックします。

お使いの OS によっては、［適用］ボタンが表示されません。
その場合はそのまま次の手順へ進んでください。

8 ［初期設定］タブをクリックします。

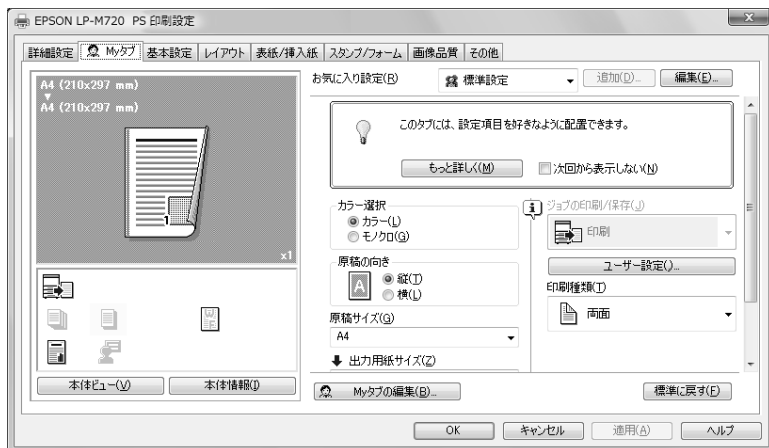
9 必要な項目を設定し、［適用］をクリックします。

- メタファイル（EMF）スプールを行う（EPSON LP-M720 PS は除く）：
  独自のシステムで使用する場合などでメタファイル（EMF）スプールが必要な場合にチェックします。
  ただし、［装置情報］タブの［装置オプション］で、［認証］を［なし］にした場合のみ有効になります。
- 禁則発生時に確認メッセージを表示する：
  チェックすると、禁則発生時にメッセージを表示します。
- サーバープロパティ用紙を使用する：
  チェックすると、サーバープロパティの用紙リストの中から対象プリンターで利用可能なサイズが基本設定タブの原稿サイズリスト／用紙サイズリストに追加されます。

– カスタム用紙の登録（EPSON LP-M720 PS は除く）：
カスタム用紙を登録すると、登録した名称で基本設定タブの原稿サイズリスト／用紙サイズリストに追加されます。

10 ［全般］タブをクリックします。

11 ［印刷設定］をクリックします。

印刷設定画面が表示されます。

12 使用する用紙の種類やサイズなど、本機の初期設定を変更します。

各タブの設定項目については、［プリンター／コピー／スキャナーユーザーズガイド］（ソフトウェアディスク内の PDF マニュアル）をごらんください。

13 各初期設定を変更したら、［適用］をクリックします。

14 ［OK］をクリックし、印刷設定画面を閉じます。

15 ［OK］をクリックし、プリンタードライバーの設定画面を閉じます。

設定情報リスト（Configuration Page）について

設定情報リスト（Configuration Page）を印刷することにより、現在の設定値、ファームウェアのバージョン、印刷／スキャン枚数、消耗品の残量などを確認することができます。

設定情報リスト（Configuration Page）の印刷のしかた

押すキー	メッセージウィンドウ
	メイン画面
［▼］キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ
［選択］キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ ［ﾄｰﾀﾙ ﾌﾟﾘﾝﾄ］ 消耗量 通信結果
［▼］キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ ［ﾚﾎﾟｰﾄ］
［選択］キー	ﾚﾎﾟｰﾄ ［送信結果ﾚﾎﾟｰﾄ］ 受信結果ﾚﾎﾟｰﾄ 通信管理ﾚﾎﾟｰﾄ
［▼］キー	ﾚﾎﾟｰﾄ PS ﾒﾆｭｰ ﾏｯﾌﾟ ［設定情報ﾘｽﾄ］ PS ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ
［選択］キー	設定情報ﾘｽﾄ 印刷 = ｽﾀｰﾄ
［スタート］キー	設定情報リストが印刷され、メイン画面に戻ります。

EPSON LP-M720F インストレーションガイド

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・ 松本修理センター：0263-86-7660　・ 東京修理センター：042-584-8070　・ 福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。

＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9：30～17：30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。(2010年7月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2010．07

412310000

2012年4月発行
Printed in xxxxx